

未来の自分の姿かも

修了生の活躍事例

デジタルものづくり科

修了後どのように活躍しているか、
実際の修了生と、採用企業の声を集めました。



CADを習った事があるというのが強みになるはずです。

修了生の声



株式会社三輪鉄建
北川さん

前職…旅館フロント業
令和3年度1月入所

以前からものづくりに興味があり、いつかはものづくり関係に就職したいと思っていました。しかし求人には、「経験者」を希望する物が多く、悩んでいたところ、ハローワークの紹介で職業訓練がある事を知りました。

ポリテクには年齢など、様々な方がいます。そういう人達と一緒に勉強できたことで、コミュニケーション能力が磨かれたと思います。現在は鉄骨関係で良く使われているREAL4を使って設計業務を行っています。授業で習ったものと違うCADですが、授業で図面を引いた事は現在につながっており、スムーズに業務に取り組めたと思います。ワードやエクセルの勉強も、これらは業務に使う事が多いので役に立っています。

就職するのは不安でしたが、何も知らない状態の人よりうまく溶け込めたのではないかと考えています。勉強途中に「自分は向いてない」と思う人がいるかもしれませんが、やってみたい職種に思い切ってチャレンジしてみてください。CADを習った事があるというのが強みになるはずです。



就職先企業での活躍

北川さんの業務

現在は設計業務を行っています。お客様から頂いた図面から部品を抜き出し、加工に必要な材料の発注、図面の作成を行い、さらに完成した製品の出荷、搬入、見積りの作成も行います。自分で設計されたものが工場加工され、最終的にお客様に納品されます。納品された物が自分の思っていた通りに使われているとすごく達成感があります。

採用者の声

山端様



CADの操作が初めての人を採用するよりも基本を理解しているのが即戦力につながりやすいと感じました。また製品の出荷や見積り等書類作成のときoffice関係（Word、Excel）の事を学んでいるのでとてもありがたい。北川さんにはこれから経験を積んで育ってほしいと思っている。当社ではREAL4を使用していますが、ソフトは違ってもCADの人材が必要と感じています。是非チャレンジしてください。

採用企業

株式会社三輪鉄建（青森県七戸町）

現在ポリテクセンター修了生3名が活躍中

1971年の設立以来、胴縁（鉄骨建築の壁を支える下地）、母屋を中心に鉄骨の2次部材加工を行っています。青森、秋田にMグレードの生産拠点をもち、お客様のニーズにこたえるべく作図提案能力（CAD）を増強し、スピーディーかつ柔軟な納期対応で「顧客から最初に選ばれる会社」を目指しています。
<事業内容>胴縁・母屋等鉄骨2次部材の設計再作、建築金物等



Instagram



ホームページ